

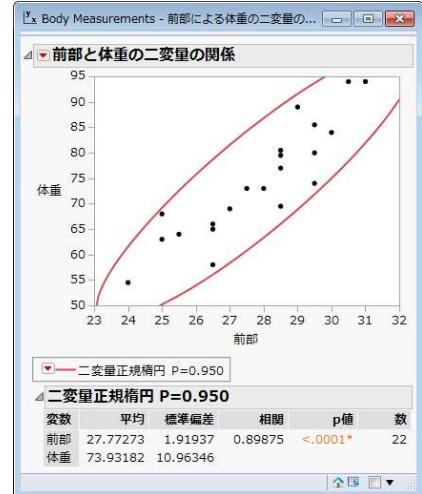
相関

相関は2つの変数間の線形な関係を評価する方法です。このページでは、JMP®の2つのプラットフォームで相関を評価する方法を紹介します。ノンパラメトリックな相関に関しては、ノンパラメトリックな相関のページをご覧ください。

例: Body Measurements.jmp (ヘルプ > サンプルデータ)

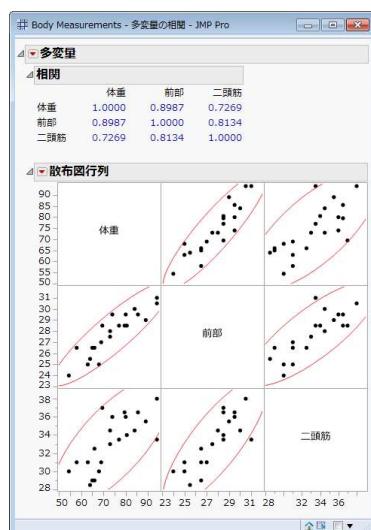
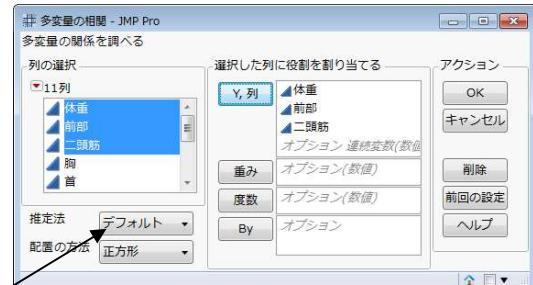
2つの変数間の相関

1. JMPのデータテーブルで、分析>二変量の関係を選択します。
2. 列の選択から連続変数(青い三角のアイコン)をクリックし、Y, 目的変数をクリックします。
3. 他の連続変数をクリックし、X, 説明変数をクリックします。
4. OKをクリックすると、散布図が表示されます。
5. 相関の値を表示するには、赤い三角ボタンをクリックし、確率楕円 > 0.95を選択します。
 - グラフィカルに相関を示す95%確率楕円が散布図上に表示されます。
 - 相関係数を表示するには、二変量正規楕円 P=0.950の横の灰色のアイコンをクリックします。



複数の変数のペア間での相関

1. JMPのデータテーブルで、分析>多変量>多変量の相関を選択します。
2. 列の選択から2つ以上の連続変数をクリックし、Y, 列をクリックします。
3. OKをクリックすると、確率楕円とともに散布図行列と相関の表が表示されます。
 - 推定法のデフォルトを使用すると、JMPはデータセットに最も適した相関の推定法を決定します。



ヒント:

- 多変量の横の赤い三角ボタン以下に、以下のような多くの相関に関する追加のオプションがあります:
 - 相関の信頼区間
 - 相関係数の逆行列
 - 偏相関係数行列
 - ペアごとの相関係数(ペアワイズ法のPearsonの積率相関係数)
 - ノンパラメトリック相関係数(Spearmanのρを含む)
- 散布図のオプションは散布図行列の横の赤い三角ボタンから利用可能です。

注意: 確率楕円はグラフ>散布図行列やグラフ>グラフビルダーからも作成できます。詳細に関しては、JMPのヘルプで「相関」と検索してください。